

吹田

いきいき市民ネットワーク

No.33

議会だより

2003.8 発行部数 70,000部

発行：吹田いきいき市民ネットワーク議員団

吹田市役所控室：TEL6337-6863 FAX4861-2493

政治を身近に！活発に！

パワーアップして頑張ります

四月の選挙では、皆様のご支援のおかげで三人会派となりました。応援して下さいました皆様のご期待に添うよう今後も力いっぱい頑張る決意です。紙面を一新し、三人で力を合わせ、議会「より」

*盛りだくさんの内容で議会報告をお届けします

*市政情報いっばいのイベントを開きます

*市政報告会「タウンミーティング」を開きます

これまで同様、へ吹田いきいき市民ネットワークの議会便りをどうぞ「愛読」くださいませ。

*この議会だよりは、ボランティアの皆様のお力でお届けしています。より多くの方に読んでいただきたいと考えております。

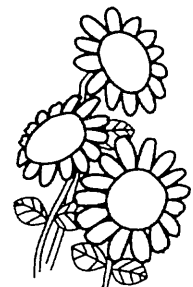


私どもは、市民の皆様の活動を市政に反映し、暮らしやすい吹田を創ることを目標とする草の根の地域自治をルーツとする会派です。透明性の高い清潔な政治活動を活発に行います。

市会議員	寺尾 恵 子
市会議員	いけぶち佐知子
市会議員	中本 みちこ

住民基本カードに反対!

長野県も離脱



全国民の住民票に番号をつける住民基本台帳ネットワークシステムの本格稼働(カード発行)が、この八月二五日に始まりました。

「いきいき市民ネットワーク」はこのシステムが国民の個人情報等を国が管理することにつながり、人権及びプライバシー権を侵害する危険を訴え、住基カード発行のための手数料条例に反対しました。

* * * * *

私たちは、国や府に対し「住民基本台帳ネットワークシステム差止訴訟」原告団に参加しています。

制度のどこが問題なのか、学習会を開きます。皆様もどうぞご参加ください。

いけぶち佐知子質問から

元三重県知事北川氏が提唱したマニフェスト*。
早速、今回の市長選で取り入れたことは評価するが、目標年次はあっても財源や人、必要な財政負担額が示されていない「マニフェスト」もどき。
財政面のチェックはされたのか?



財政健全化への道まだ通し
マニフェストもどきで
さらに遠のく?

選挙後、六月二日の政策調整会議で、市長のマニフェストを市の政策課題と決定。
施政方針や今後三か年の実施計画にもマニフェスト四〇項目中、三二項目が盛り込まれた。

財政状況悪化により既存事業や人員配置を見直し削減(スクラップ)している中、政策目標というだけで次々と新規事業や施設建設を提案(ビルド)されては、いつになっても財政健全化は進まない。

〈問〉

財政健全化計画の進捗と効果は?
退職者不補充を基本に職員を減らすとのことだが、必要なところに必要な人をおくメリハリの利いた戦略的な配置が必要。施政方針で多くの建物建設構想があったが、人の配置も含めた財政負担も考えて施設計画を検討すべきでは。

〈答〉

財政健全化計画による事業の見直し達成率九六%人件費削減四四%。しかし、経常比率、公債費負担比率ともに改善せず。
新規施策や施設には仕事の質や量、また施策・施設の役割や利用者のニーズ、経済性を考慮して、適正かつ効率的な職員配置と管理を考慮し検討していきたい。

*マニフェスト
抽象的なスローガンの選挙公約とは違い、実行期限や財源を明示した政策目標であり、特に重要な政策には数値目標も示す。

新たに施政方針に入った「モノ」リスト
芸術文化館(美術館、文学館)、小劇場、城山公園化、風呂のある高齢者福祉センター、高齢者サロン、まちなか水族館、体験型子どもミュージアム、まちの学び舎・森の学校・山の学校・海の学校、地域の学校・太陽の広場と、もう(盛り)たくさん

第三次総合計画には
行政経営システムと
評価指標の導入を!

これまででは、計画期間が長いため現状とのズレが生じたり、評価指標を決めていないため進行管理やチェックができない計画が多すぎた。実効性ある計画のためには、わかりやすい予算・決算方式、動きやすい組織、働き甲斐のある人事評価、政策評価指標など、行政経営システムが必要である。
また、事業評価、政策評価の結果を市民に公開するべきであると提案した。

行政経営システムは効率的効果的な行政運営に必要であり、総合計画に組み込むことを調査研究する。評価結果は情報公開室にて公開する。

いけぶち佐知子質問から

小学校各クラスへの
歯ブラシ保管庫設置計画
三年間で二〇〇〇万!

〈これまでの取り組み〉
市立小・中学校、幼稚園では数年前から歯科医師会の協力で歯みがき指導を行い、昼食後の歯みがきを呼びかけているが、歯みがき率は低い(平成九年五%、平成一二年六・九%)
歯みがきタイムを実施、教師が率先して歯みがきをしている学校について吹田市の状況を委員会で質問したが、データがないとの事。
〈先進市では〉
小学校全クラスに同様の保管庫を設置済みの箕面市に調査した結果、児童はコップと歯ブラシを毎日持参してきており、保管庫を使っていない学校が多そうなので全校調査中とのこと。
さらに、給食後音楽を流し

ての歯みがきタイム実施や歯みがき週間の実施などソフト面での取り組みにより歯みがき率は一〇〇%。

〈不可解な提案理由〉
継続事業はもちろんな新規事業は以下の点を検討して提案されるべきである。
以下三点について尋ねた。

問1 公的関与のあり方は?
答 啓発チラシ配布だけでは歯ブラシを持ってこないで保管庫を設置する。

学校の保健指導の範囲はどこまでか? 歯ブラシは保管、うがい用のコップは持参の不可解?

問2 社会的ニーズは?
答 吹田市児童の虫歯率は年々減少。国平均より低い。児童や保護者から保管庫設

置要望はとくにない。
では、なぜ??????

問3 費用対効果と優先性
緊急性は?
答

保管庫設置すれば歯ブラシを持ってくるだろう。数年前から提案し、ようやく予算がついた。

保管庫設置より歯みがきする気にさせるソフト面の取り組みが必要。

すでに大きな効果が実証されながら、吹田市では予算が無いからとの理由で実現されていない事業が、学校教育でもたくさんある。

例えば、学校図書司書の市費での配置、子どもたちの命を守るCAP研修の実施など。
これらの事業より保管庫設置に優先性・緊急性があるとは考えられない。

以上のことから、最終日の討論採決で事業の優先性・緊急性は認められないとの反対意見を述べ、補正予算案に反対した。

いけぶち佐知子会計報告
(平成15年4月~7月)

議員報酬	4,362,400
内訳	●650,000×4ヵ月 ●期末手当2.25ヵ月×部長級加算1.2 ●男女共同参画センター審議会7,400
前期繰越	315,225
支出	4,160,792
〈内訳〉	
生活費	1,562,500
給与	250,000×4ヵ月
期末手当	250,000×2.25
部長級加算辞退	
税金	641,727
保険・年金	1,103,495
(保険年金とも一括払い)	
事務所	
家賃	200,000
光熱費	16946
通信費	105447
人件費	159,625
事務雑費	101,420
活動費	214,760
交通費	54,872
繰越金	516,833

中本あちこ質問から

吹田市のゴミ焼却場は万博公園外周沿いにあります。市内の家庭と事業者から出される燃えるゴミはすべてここで焼却処理されています。しかし焼却場は、建設後二一年が経過し、設備の老朽化等により建替えの時期にきています。焼却能力をどのくらいにするのかで建設費用も大きく違ってきます。吹田市の年間総予算規模は約一千億円。ゴミの建設にかかる費用は非常に大きく、ゴミを減らし規模を小さくするのか、それともゴミは減らせないから大きな規模のものを造ろうというのか、選択するときにきています。

に基づき整備計画を検討していく。

質問2

減量目標を市民に示すべきでは。

回答2

今後、数値目標の設置を検討していきたい。



六〇〇トの焼却場を作ってしまったら、減量を進める意識がなくなってしまうのではと危惧。他市同様、減量目標を示し、市民に減量を訴え、具体的な取り組み方を示すべき。

質問1

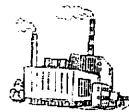
北工場建替えは、平成一七年度からの総合計画の人口予想、減量計画と併せて規模の修正を考えるべきではないか。

回答1

ゴミ減量に強力に取り組む、厳しい財政状況もふまえ、平成一六年度中に最新データ

吹田市の考え方の経緯

当初、750t規模が必要
(昭和51年～平成4年のゴミ排出量から推計)
↓
阪口市長平成11年就任時 400t規模と明言
↓
現在 600t規模を計画
(昭和60年～平成11年の排出量から推計)
環境を考えて150tマイナスの計画にしたと説明



吹田市環境影響評価審査会の動き

本年2月～5月にかけて、が開催。私も一市民として以前から、焼却場の規模とゴミ行政に疑問をもち審査会を傍聴してきました。委員から、ゴミ量の将来予測がなぜ右肩上がりなのか、減量施策は盛り込まれないのかなど意見が出されていました。

大阪府知事の意見

8月7日、焼却場建替事業に関して、大阪府よりゴミ量の将来推計を見直し、より適正な規模の算定をするよう意見が出されました。



中本みちこ質問から

また、吹田市では平成二年度に廃棄物減量推進計画を策定し、プログラムが提示されています。減量に努めると意気込みを示しているが、どこまで施策を進めているのか見えない。短期計画(平成一三年から平成一七年)が、すでに半分経過したが進捗状況はどうなっているのか。いくつか質問しました。

質問3

学校給食から出る生ごみ処理機導入校での減量効果は？処理機は一台四〇〇万円全校導入は、費用対効果も考えて検討すべきでは？

回答3

市内二小学校でモデル事業として導入。減量効果は一校あたり三〇〇〇kg。出来た堆肥は七三〇kg。今後の導入は十分協議し検討する。

質問4
家庭系ごみ処理機補助台数と費用、減量効果は？

回答4

平成14年度までの補助累計
 ◆コンポスター 1513台
 ◆ぼかし容器 796台
 ◆電動式処理機 297台
 ★補助金額 13,643,100円
 (2051世帯)
 262tの減量効果見込み
 (年間1世帯当り
 生ごみ排出量128kg)

質問5

大型ごみ申込み制、引越しごみ有料化についての検討状況は？

回答5

現行の五種分別収集とあわせ見直す必要がないか今後検討を考える。



中本みちこ会計報告
(平成15年5~7月)

議員報酬	1,939,318
内訳	●104,338(5月分)+650,000×2ヵ月 ●期末手当2.25ヵ月×部長級加算1.2×0.3 ●廃棄物減量等推進審議会7,980
支出	1,834,537
〈内訳〉	
生活費	691,940
給与	104,338+250,000×2ヵ月
期末手当	250,000×2.25×0.3
部長級加算辞退	
税金	89,780
保険・年金	268,998
事務所	
家賃	280,500
光熱費	12,844
通信費	82,847
人件費	47,000
事務雑費	328,926
活動費	19,859
交通費	11,843
繰越金	104,781
借入金残	1,400,122

税金を使って立てた基本計画。しかし、減量プログラムが計画通り進められているとは言えない。生ごみ処理機についても使用を継続しているか後追いできておらず実質の減量効果は不明。市は施策の評価を行い、費用対効果を考え税金を使うべき。私たちも、もっと関心をもち、真剣に減量努力をしなければいけません。



総合計画策定に環境の視点を！
 循環都市吹田を宣言している吹田市。平成17年度からの第3次総合計画には、行政改革の視点、財政改革の視点と共に、環境の視点を取り入れた計画にすべきでは？
 <回答>市民の環境分野に対する関心も高い、次期総合計画に基づく事業の実施に当たっては、環境の視点で評価を検討する必要があると考えている。

寺尾恵子質問から

近隣市の一組当たり寝具リース料
老健施設 他市55円～69円→本市93円
市民病院 他市62円→本市82円

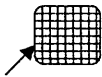
しかし、実際は市民から損害賠償請求を市がするべきだという要求があるまで契約を続行し高いリース契約料のままです。
調査すると、他市と比較して総額一五〇万円から四八〇万の損害をこうむったと言えます。

寝具類のリース業界が全国の公立病院・老健施設などの入札で、談合を繰り返していたことが、平成三年に発覚しました。
当時の決算委員会質疑で、病院は談合業者と契約していることを認め「次期の契約更新時に談合を改めなければ、当院としても対応する用意がある。」価格については「相応しい価格なので直接病院として被害を受けたものではない」と言い切りました。

決算委員会での質問にその場しのぎで答弁し、損害賠償が請求できるにもかかわらず放置し、これまでに契約を継続するというずさんな経営感覚です。
ちなみに市民病院は毎年六億円弱、老健施設は毎年二億円以上も市から経営補填されています。早急に契約改善をし、賠償請求することです。恥ずかしいことです。

「いらない住基カード」学習会

住基カード



ICチップに8000字の個人情報が入れられます。

- 役所に尋ねて下さい！
- 税金がいくら使われているの？
 - メリットは何？
 - なぜ切斷しないの？

9月20日(土) 13:30~15:30

北千里センター 3Fパフォーマンスホール

講師: 園田 寿さん

甲南大学教授 刑法・情報法

資料代 300円

事前にFax・メールでお申し込み下さい。

いずれの事務所でも受け付けます。

★市政報告会・クオミティの開催★

吹田のこと、議会のこと話しましょ

寺尾事務所 9月15日(祝) 13:00~

池淵事務所 9月18日(木) 10:00~

中本事務所 9月27日(土) 13:00~

寺尾恵子会計報告(平成15年4月~7月)

*選挙費用は含みません

議員報酬 4,363,400

- 内訳 ●650,000×4ヵ月
●期末手当2.25ヵ月×部長級加算1.2
●個人情報保護審議会 8,400

支出 3,634,396

<内訳>

事務所	生活費	1,250,000
家賃	給与	200,000×4ヵ月
光熱費	期末手当	200,000×2.25
通信費	部長級加算	辞退
人件費	税金	614,777
雑費	保険・年金	534,315
活動費		
交通費		(車補修ガソリンなど)
繰越金		729,004

寺尾恵子事務所 〒565-0824 山田西2-4 山田西ショッピングセンター内
TEL 6875-6471 Fax 6875-3045 suita@ikiiki.net
いけぶち佐知子事務所 〒565-0851 千里山西5-2-5 アクネビル2F
TEL 4861-7418 Fax 6387-4861 suita@net.email.ne.jp
中本みちこ事務所 〒565-0831 五月が丘東9-12マンション南千里102
TEL 4864-2874 Fax 6878-1452 nakapon315@ybb.ne.jp